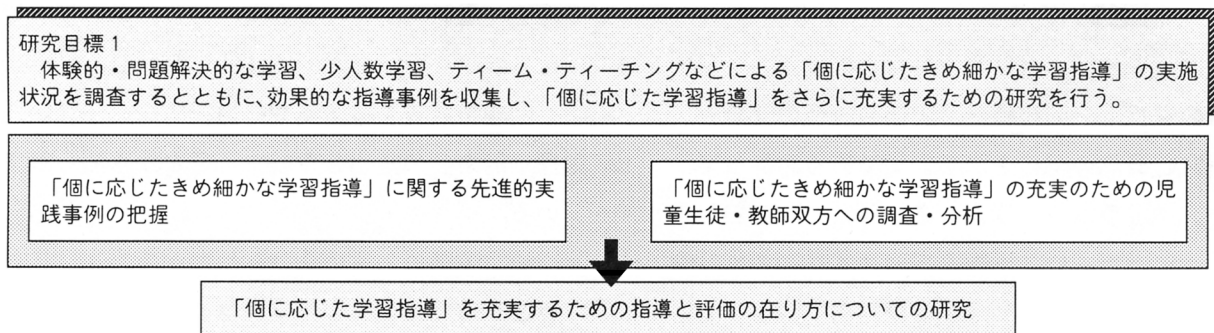


析が必要であると考え。研究B班においては、このような調査・分析を実施し、それを生かし

て、確かな学力の向上に向けての具体的な学習指導の在り方について研究することとした。

## カリキュラム研究チーム研究概要図

### A班 個に応じたきめ細かな学習指導の在り方



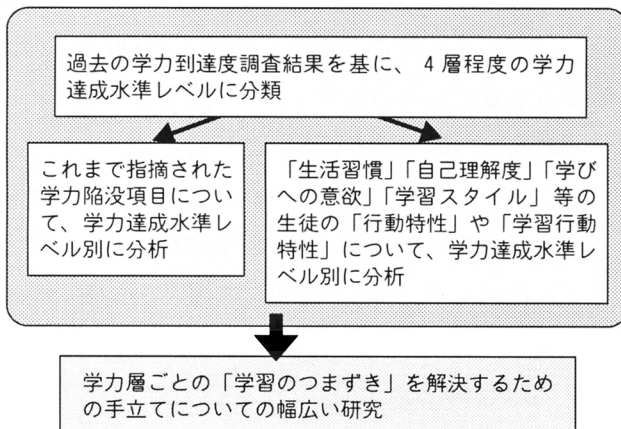
### B班 きめ細かな調査を基にして「個に応じた学習指導」を実践するための基礎研究

#### I 「これまでの学力到達度調査結果の検証」

既に実施された学力到達度調査結果を基にした本県生徒の平均得点率と全国平均得点率との比較による本県生徒の「つまずき」の検証

「つまずき」の原因は、理解の程度によって異なり、平均値での分析だけでは「つまずきの解消」のための調査として不十分ではないか。

**研究目標 2**  
 「学習のつまずき」を解消するための学力調査の在り方について研究するとともに、その解消のための指導の在り方について研究を行う。

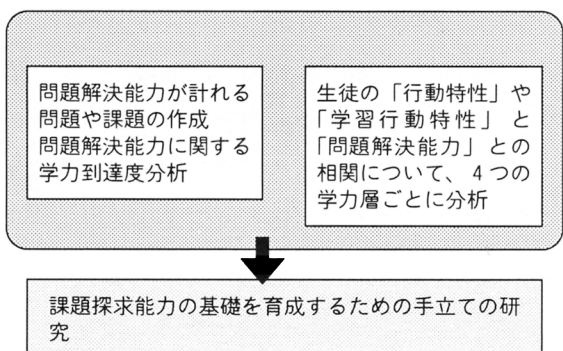


#### II 「課題探求能力の育成を目指した基礎研究」

総合力を必要とする問題の正解率の分析

各単元で学んだ学力の到達度調査とともに、実際の問題解決場面で、その学力を生かせるか否かの調査・分析が必要ではないか。

**研究目標 3**  
 目指すべき学力を、「学力達成水準レベル」と「問題解決能力」に分けて「学習のつまずき」を調査し、「個に応じたきめ細かな学習指導」のための調査分析を行い、課題探求能力の基礎を育成するための手立ての研究を行う。



福島県教育センター企画研究グループ  
 カリキュラム研究チーム（第2研究チーム）  
 tel. 024-553-3141（内線41） 荒井 光廣  
 e-mail: arai.mitsuhiro@am09.fks.ed.jp